

## はじめに

12月、2016年最後の月例報告書となります。Fall semesterは今月半ばで終わり、1か月のWinter breakを迎えました。学生寮は院生用のSherman HallやDaniel Hall以外、基本的に閉鎖されますので、大半の学生は帰省や旅行を楽しんでいるようです。私もThanksgivingに続き、再びChicagoの友人宅にお世話になりました。本報告書では、各授業の内容及び成績と、休暇の過ごし方について述べていきます。

## ESL110 English Pronunciation for Academic Purposes

今月は3回目の口頭発表を行いました。ただ、テーマは新しいものではなく、1回目か2回目の発表どちらかをもう一度繰り返すというものです。私は先月発表した、「静電容量方式によるタッチパネルの利点」を選択し、伝わりにくかったところをスライドと原稿ともに修正して臨みました。前回注意されたストレスや母音だけでなく、文のリズムなども意識することで、幾分スムーズに話せるようになったと感じましたが、細部の文法にまで注意を払う余裕はまだありませんでした。実際、発表時のビデオを先生と確認すると、冠詞や複数形のsが抜けていたり、Function wordsのReductionができていなかったりと、疎かになっている部分が多々あることがわかり、拙さが浮き彫りになってしまっていました。また、接続詞や副詞の選択が適切とは言えない部分もあります。将来的には反射的に正しい文法で話せるよう、数をこなしていきたいと思います。

なお、この授業の成績は578/600でした。先生にもよりますがかなり甘く採点されるため、出席と提出物を怠らなければ単位は容易にとれると思います。もちろん、単位取得は本学の交換留学生にとって必須条件ではないのであまり気にしなくてもよいですが。

## CMN101 Public Speaking

この授業の最後の発表は、身の回りで起こった記念すべき出来事についてでした。その事柄の概要と、それに至った経緯、その過程で努力したことを順序立てて話す必要があります。私は、友人が学会発表で賞をとったことを褒めるとともに、彼の努力を伝えるという内容で発表しました。いつもと違い、今回は教室の前で発表するのではなく、事前に自室で発表を録画して提出という形式だったため、リラックスして発表することができました。

最後の授業では、受講した学生の中からBest SpeakerやMost Entertaining Speakerなどを決める投票が行われ、ちょっとした表彰と、各学生の軽い挨拶がありました。私はMost Improved Speakerに選ばれましたが、感謝の意を伝えて早々に下がってしまいました。とっさに面白いことの一つでも言えなかったのが少し残念です。



Most Improved Speaker の表彰状

この授業は学会発表や就活イベントとの重なりで、欠席や未提出課題が多かったため、427/550と低めの成績となってしまいました。英語が苦手な人には厚い下駄を履かせてくれるので、ディスカッションや発表が好きな人にはオススメの授業です。

#### ASTR100 Introduction to Astronomy

今月はダークマターやダークエネルギーをメインに扱いました。正直、この範囲が一番厄介だった気がします。他の天体と異なり、直接的な観測ができないため計算上での存在の仮定しかできず、直感的に理解しにくいのが大きな理由でした。残りの授業はこれまでの復習ばかりでしたので、新しい内容はほとんどありません。最後に、朝8時から11時までの3時間に及ぶ期末試験を受けて、授業を終了しました。この授業の印象としては、一般教養レベルの内容を扱っている感じでしたので、英語で座学を受けるための入門的な立ち位置として最適だったと思います。100番台はどれもそうなのかもしれませんが。

最終的な成績は859/1000とあまり高くないですが、ボーナス点がもらえるエクストラ課題などいくつかありましたので、良い点数を取りたい人は頑張ってみるのはいかがでしょうか。

#### PHYS140 How Things Work

今月はCTスキャンやMRI、ガンマナイフなど、X線やガンマ線を応用した医療技術を中心に学びました。それに伴い、高エネルギーX線入射による電子対生成やコンプトン散乱が出てきましたが、なかなか難しかったです。でもこれ、高校物理の範囲らしいですね…全く記憶になかったです。日本に帰国したら物理の教科書を復習しないといけません。この授業でも朝8時から3時間の期末試験がありました。時間内に解けましたが、結構時間ギリギリでしたので、速読力はまだまだ向上していないようです。

成績は905/1000でしたが、小テストの結果はあまり良くなかったはずなので、算出方法は不明瞭です。低い点数のものはごっそりカットしているのかもしれませんが。

#### Winter break

今年のWinter breakは12月17日から1月16日までのちょうど1か月です。私は友人とNew Orleansに行き、ジャズやミシシッピ川のクルーズを楽しんだあと、Chicagoに移動して部活で知り合った友人宅にお邪魔しました。Champaign → New Orleans および New Orleans → Chicagoの移動にはAmtrakという列車を使いましたが、片道19時間ほどかかる上にとんでもなく揺れるので、電車移動が好きでなければ乗らない方が無難です。(車内食堂の料理は美味しかったです。)

New Orleansではミシシッピ川から大量の霧が街に流れ込むため、幻想的な景色を楽しむことができました。ジャズに関しては、バーの中以外にも広場や路上で演奏している人がいるので、お酒が苦手でも気軽に音楽を楽しめます。Chicagoに移動してからは友人宅を拠点に、ダウンタウンの美術館やライブを見に行くなどして1週間ほどを過ごし、年越しを湖の畔の別荘にて迎えました。日本であれば、家族とともに家で除夜の鐘を聴きながら新年を迎え、朝にはおせち料理や七草粥がでるところですが、アメリカでは全く違います。大晦日は他の家族を呼んで大勢でパーティを行い、そのまま新年に突入します。逆に元日は特に何もなくて、普段通りだったので拍子抜けでした。



図 MUSIC LEGENDS PARK (New Orleans)



図 New Orleans の街の一角



図 Amtrak の展望車両



図 Chicago の夜景

### おわりに

2016年を振り返ると、学会発表や留学がらみのトラブルなど、なかなか英語の勉強に集中できていませんでした。今年は去年の遅れを巻き返せるように、より一層集中して励みたいと思います。気付けばアメリカにいられるのも残りわずか4か月。帰国後には就活や国際学会などが待ち構えており、不安の種ではありますが、まずは留学経験が有意義であったと語れるように、残りの期間を頑張りたいと思います。

12月分の報告は以上です。